

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 石川県 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	実技指導：57名（小・中学生） 講 演：72名（小中学生57名・保護者等15名）
3 展開の形式	（1）学校における活動 ① 教科名（ ） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） （2）地域における活動 ① イベント名（スポーツ選手ふれあい事業） ② その他（ ）
4 目 標 （ねらい）	オリンピックとの交流やオリンピックに関する学びを通して、スポーツの価値や関わり方について理解を深め、生涯にわたって積極的にスポーツに親しもうとする資質や能力を育てるとともに、夢に向かって努力することや諦めない気持ちを持つことの大切さを学ぶことで、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成を図ること。
5 取組内容	●スポーツ選手ふれあい事業 日時 ・平成29年10月28日（土） 13:00～16:00 場所 ・七尾総合市民体育館 講師 ・ヨーコ・ゼッターランド さん（バレーボール） 内容 ・実技 W-UP、ストレッチ、基礎トレーニング アンダーハンドパス、オーバーハンドパスなど ・講演、質疑応答 目標に向かうためにも「できない・無理・難しい」は禁句であることをキーワードに、チャレンジすることの大切さについて、講演して頂いた。講演終了後に、参加した児童生徒が、バルセロナオリンピックで獲得した銅メダルに触れることができた。

	
<p>6 主な成果</p>	<p>●児童の感想文には以下の内容が多く書かれていたので、目的の中にある、「スポーツに積極的に親しむ」「夢に向かって努力する、諦めない」などの目的は達成された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しく体を動かすことができた。 ・基礎基本の大切さを実感できた。 ・銅メダルに触ることができて、感動した。 ・バレーボールだけでなく、普段の生活から「できない、無理、難しい」とできる限り言わないようにしたい。 ・周りに惑わされることなく、自分で目標を決め、努力していきたい。 ・他校の生徒とも交流ができて、良かった。 ・スポーツを通して、コミュニケーションを取ることができた。
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>対象者が幅広くなったので、トレーニングや基礎基本を中心に実技指導を行った。体を動かすことが楽しいと感じる内容で実技指導を行った。</p>
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他の大会とバッティングしてしまい、参加者の募集に苦慮した。 ・実技内容、講演内容の事前に打合せすることができなかった。 (内容を事前に把握することができなかった)
<p>9来年度以降 の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度も同様の事業を行う予定